

『日本保育学会第74回大会』の開催について

新型コロナウイルス感染の予防策が引き続き求められている中で、富山で開催が予定されている第74回大会について、理事会で議論いたしました。その結果、「大会の開催期間に富山に参集するのではなく、オンラインで開催する」ことが決まりましたので、大会実行委員長と学会長より、会員各位にお知らせします。なお、オンラインでの開催を混乱なく行うためにいくつか従来と異なる方式を工夫しますので、参加者、発表者の方は以下の基本方をしっかりお読みください。

記

- (1) 令和3年5月15日(土)、5月16日(日)に富山で開催を予定していた第74回大会は、会員の皆様の安全と感染拡大防止のために、会場に参集することは致しません。
- (2) 第74回大会は、オンラインでの開催となります。自主シンポジウムや口頭発表は大会開催期間の前に、動画を作成し、オンライン上で大会参加者に公開させていただきます。ポスター発表も事前にポスターを作成、公開いただきます。また、各発表者には、大会当日にオンライン上で質疑応答を行っていただきます。これらをもって、学会報告をしたものとみなします。

大会発表論文集の抄録作成については、従来の通りとなります。自主シンポジウムや研究発表の動画やポスターのオンライン上での公開の仕方については、追ってご案内いたします。

富山にご参集いただけないことは誠に残念ではありますが、皆様の安全を守り、感染拡大を防ぐために、また今後、今回のような状況におかれたとしても学術的交流が妨げられない方法を模索するために、必要であると考えます。自主シンポジウムや研究発表の登録をされる皆様、大会に参加される皆様におかれましては、上記についてご理解をいただき、今大会の進行にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。

なお、大会抄録原稿の作成要領については従来通り、第2号通信にてご案内します。また、大会のオンライン開催の方法の詳細については第3号通信として3月上旬に、大会のホームページ上(<http://hoiku74.jp/>)に掲載する予定ですので、そちらをご覧ください。

2020年10月12日

日本保育学会第74回大会 実行委員長 小林 真
一般社団法人 日本保育学会 会長 汐見 稔幸